土浦市

エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社 東日本電信電話株式会社 茨城支店

土浦市メタバース空間「バーチャルつちうら」公開イベントの開催 ~扉(DOOR)の向こうに広がる未来へ~

土浦市*1 と東日本電信電話株式会社 茨城支店(以下 NTT 東日本)*2 は、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社(以下 NTT スマートコネクト)*3 と連携し、「自転車のまち土浦」をはじめとした土浦市の魅力発信、および土浦市来訪のきっかけ作りを目的としたメタバース空間「バーチャルつちうら」を構築、2024年2月16日土浦市役所本庁舎において公開イベントを執り行います。

- ※1 市長:安藤 真理子(あんどう まりこ) 茨城県土浦市大和町9番1号
- ※2 支店長:松木 裕人(まつき ひろと) 茨城県水戸市北見町8番8号
- ※3 代表取締役社長: 牧内 貴文(まきうち たかふみ) 大阪市北区大深町3番1号

1. 背景と目的

土浦市はこれまで、2019年に筑波山と霞ケ浦を中心とした「つくば霞ケ浦りんりんロード」が国の「ナショナルサイクルルート」に認定されたことを受け、「自転車のまち土浦」の魅力発信による観光客誘致に取り組んでまいりました。

また、土浦市と NTT 東日本は 2022 年 12 月に「高齢者等のデジタル活用支援に関する連携協定」を締結し、土浦市におけるデジタル活用を NTT 東日本が支援していくことで合意しました。

その中で、土浦市とNTT 東日本は、メタバース空間構築・360 度動画制作・配信に実績のあるNTT スマートコネクトと連携して、「自転車のまち土浦」をはじめとした土浦市の魅力発信、および土浦市来訪のきっかけ作りを目的としたメタバース空間「バーチャルつちうら」の構築に取り組み、この度、土浦市はメタバース空間「バーチャルつちうら」において、りんりんロードのサイクリング疑似体験(3D/360度動画)、市政情報や名産品の掲載・販売、展示会やセミナーの開催などのコンテンツ提供を開始いたします。

2. 公開イベントの概要

2024年2月16日、土浦市役所本庁舎において、土浦市長とNTT東日本 茨城支店長がメタバース空間「バーチャルつちうら」にてアバターとなり、今般の企画の狙いやコンテンツの紹介等を行う公開イベントを開催いたします。

- 期間: 2024年2月16日(金)15時~
- 場所:土浦市役所本庁舎3階庁議室
- 主催者:土浦市政策企画課、NTT 東日本 茨城支店
- 出席者:土浦市長 安藤 真理子、NTT 東日本 茨城支店長 松木 裕人

3. 各者の役割

- (1) 土浦市
 - ・土浦市メタバース空間「バーチャルつちうら」の企画・運営
- (2) NTT 東日本
 - ・メタバース導入検討におけるプロジェクト管理・調整等
- (3) NTT スマートコネクト
 - ・メタバース空間「DOOR^{※4}」の環境構築、「DOOR」運用支援
- ※4 本空間は「DOOR」を用いて制作しています。

「DOOR」はNTT コノキューが提供する、WEB ブラウザで使える仮想空間プラットフォームです。 バーチャル空間で、イベントの開催、コンテンツの展示等に活用でき、法人・個人問わず、様々な業界の方に ご活用いただけるサービスです。https://door.ntt/

4. 今後の展開

「バーチャルつちうら」オープン後は、来訪者や市民の二ーズにあわせ、メタバース上でのイベント実施や情報発信を実施するとともに、コンテンツや機能の拡充を検討してまいります。

今後も土浦市におけるデジタル活用を NTT 東日本、NTT スマートコネクトにて支援し、市民サービスの向上に努めてまいります。



サイクリング疑似体験エリア



名産品等の紹介エリア



イベント等の実施エリア



■各エリアの特徴

- サイクリング疑似体験エリア⇒3D/360度動画でサイクル初心者を呼び込み
- 名産品等の紹介エリア⇒事業者の販売サイトと連携し、名産品を購入可能に
- イベント等の実施エリア⇒展示会やセミナー等の実施で魅力発信&市民交流



人気の花火大会映像も掲載!









【全体を俯瞰した実際の画像イメージ】

【ポイント】

- ■写真のようなリアルテイスト ■室外には広大な霞ヶ浦を構築
- ■2階建の建物を設置
- ■リアルな空の風景を表現
- ■イベントスペース2ヶ所

イメージ画像②(空間に入室した際のスタート地点)



【ポイント】

- 霞ヶ浦総合公園のオランダ型風車を構築
- 実写画像を利用しチューリップを表現





つぎのミライは、 あなたの街から はじまる。

NTT東日本グループ